

## OH2 Twin Cities ワークパッケージ

今後 5 年間(および長期)にわたり産官学すべての利害関係者の協力を得て実施されるさまざまな活動について、7つのワークパッケージを作成。

ワークパッケージ	主な活動内容	活動する都市
1 パブリックエンゲージメント(公共的関与) - 水素導入プロジェクトの可視化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・燃料電池(FC)モビリティ(バス、車、ごみ収集車、港湾荷役機械など)を増やす。</li> <li>・アバディーン市は、FC モビリティのアップグレードや車両配備の経験から学んだ教訓を共有する。</li> <li>・カークラブ制度(カーシェアリング)やその他の政府組織の制度による水素自動車の公的試乗体験を両市で実施する。</li> <li>・アバディーン市はカークラブスキームを神戸市へ共有する。</li> </ul>	両市
2 港湾 - 水素を利用した港湾・海運の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神戸市から液化水素の製造と輸送で学んだ教訓の共有する。</li> <li>・港湾での取り扱いと運用の標準化について神戸市からの教訓の共有する。</li> </ul>	神戸市
3 熱のための水素	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アバディーン市はコミュニティのエネルギー需要を満たす上で水素の役割を探る。</li> </ul>	アバディーン市
4 雇用、スキル、インクルージョン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神戸市内の大学等とロバートゴードン大学、アバディーン大学、北東スコットランドカレッジなどの共同コラボレーションを促進する。</li> <li>・初等中等教育-水素をカリキュラムに統合して卓越性を高める。小中学生の間で燃料電池技術、水素、再生可能エネルギーに関する学習を奨励するために、両市で教育の機会を探る。</li> </ul>	両市
5 排出削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車両にトラッカーを搭載してデータを収集し、さまざまなルート(バス、ごみ収集車、清掃車など)での排出削減のモニタリングに役立てる。</li> </ul>	両市
6 サプライチェーンプラットフォーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両市が協業して開催するステークホルダー向けセッション。</li> <li>・水素関連や太陽光発電関連、車両関係の産業振興を図る。</li> </ul>	両市
7 管理と報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年次報告</li> <li>・プロジェクト状況報告</li> <li>・財務報告</li> </ul>	共同報告